

平成29年度 事業報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日
一般財団法人 飛騨地域地場産業振興センター

飛騨地域地場産業振興センターは、飛騨地域の地場産業の発展と地域経済社会の活性化に貢献すべく、行政機関・地域業界との連携を密にし、またセンターの有する機能を効果的に活用しながら地場産品・展示普及事業、地域人材確保・養成事業、活性化対策事業、販路開拓事業等の諸事業を実施してきました。

平成29年度の事業については、食品製造業種発掘実態調査を始め、地場産業界全体の厳しい状況を打開するため、外に向かっての積極的な情報発信が今まで以上に必要となっていることから、首都圏をはじめとした諸地域での各種地場産品紹介、商品力の強化、次代を担う人材の育成など、当初事業計画に基づき地場産業振興に資する諸事業を実施いたしました。

以下、平成29年度に実施した諸事業についてご報告いたします。

〔I〕 公益目的事業

< I > 地場産品展示・普及等支援事業

(1) 飛騨地域の食品製造業種事業所発掘実態調査

(a) 実施目的

飛騨地域には、さまざまな食品製造関係業種の事業所が存在しているが、いまだ知られていない業種の食品事業所もみられ、それらを発掘し、認知度を高めることが、これからの飛騨の食品業界発展に必要なことから、そのための基礎資料とするため、食品製造業種の発掘実態調査を実施した。

(b) 調査方法 現地に出向いての現地調査

(c) 発掘事業所件数 350件

(d) 報告書 2,000部

(2) 飛騨・装飾小物新作開発事業

(a) 実施目的

これまで伝統工芸品など数多くの工芸品が制作されているが、消費者ニーズや嗜好の変化にマッチしない製品も多くなっており、結果売上高が伸び悩んでいることから、従来作られてこなかった新しい分野の新商品開発の必要性が高くなっている。そこで、飛騨の工芸の高い技術をもった職人の技を身近に感じることができ、また、日々身に着ける事でPR効果も考えられる、装飾小物を中心に新しい視点での製品を試作開発し、当地のものづくり業界の活性化に繋げることを目的に実施した。

(b) 参加者 阿多野 一夫（飛騨春慶塗師）、久世 尚可（蒔絵）、
國定 勇（木工）、小坂 礼之（木彫）、中西 忠博（陶芸）、
清水 丈雄（木工）、野垣内 秀也（一位一刀彫）、
挟土 宝眼（仏師）、鷲塚 沐仁（一位一刀彫） 合計 9名

(c) 試作内容 かんざし、ブレスレット、ペンダント、指輪、ピアス、
イヤリング、冠、防犯ベル 19点

(d) アドバイザー パルス・デザイン企画事務所代表 加藤 尚子

(e) チラシ・ポスター・ホームページ

チラシ 2,000枚

ポスター 10枚

ホームページ制作 <http://www.hidajibasan.com/kougei-project/>

(3) 飛騨・暮らしの工芸品展示会

(a) 実施目的

飛騨地域には、伝統的工芸品（飛騨春慶・一位一刀彫）の他にも、陶磁器・木工・紙製品・ガラス・布製品・染物・竹細工など数多くの優れた工芸品が作られているが、一部を除いて全国的知名度・認知度は十分とはいえない。そこで、これら工芸品の認知度を高め、当地を代表する工芸品として育成・発展させるためにも、積極的かつ継続的なPRが必要であることから、首都圏においてこれら工芸品の良さを広くPRするための展示会を実施した。

(b) 実施期間 平成30年2月23日（金）～25日（日） 3日間

(c) 実施場所 横浜市 西区 高島町2-12-6

横浜新都市センターB2・新都市プラザ

(d) 展示内容 ① 工芸品展示コーナー

飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器（小糸焼・渋草焼）
布細工・染物・鉄工製品・桐細工・和紙・ガラス・
竹細工・わら細工

② 飛騨・装飾小物新作開発事業作品展示コーナー

③ 制作実演コーナー

④ 観光・工芸品パンフレットコーナー

(e) 制作実演者 小屋名しょうけ保存会 森 久治

(f) 入場者数 18,000人

(4) 飛驒の物産PR事業

(a) 実施目的

歴史の中で培われた伝統・文化・豊かな自然などの観光資源をはじめ、各種物産を広く紹介することで、観光客の誘客、物産の販路開拓・需要拡大を図るために実施をした。

(b) 実施期間・実施場所

<今治会場>

・実施期間 平成29年10月14日(土)・15日(日) 2日間
10:00~17:00

・実施場所 愛媛県 今治市 旭町2-3-5
一般財団法人 今治地域地場産業振興センター
今治せんいまつり '17

・出展コーナー ① 飛驒地域の物産紹介コーナー
漬物、味噌、駄菓子等試食コーナー
② 観光紹介コーナー

・入場者数 9,800人

<防府会場>

・実施期間 平成29年11月11日(土)・12日(日) 2日間
9:00~16:00

・実施場所 山口県 防府市 八王子2-8-9
公益財団法人 山口・防府地域工芸地場産業振興センター
デザインプラザHOFU じばさんフェア '17

・出展コーナー ① 飛驒地域の物産紹介コーナー
漬物、味噌、駄菓子等試食コーナー
② 観光紹介コーナー

・入場者数 25,000人

(5) 飛驒の伝統的工芸品展

(a) 実施の目的

飛驒地域の代表的工芸品である飛驒春慶、飛驒一位一刀彫及び陶磁器(小糸焼・渋草焼)を、小売店・設計事務所・住宅関連関連事業所などへ広く紹介することで、伝統的工芸品の販路拡大につなげることを目的に実施した。

(b) 実施期間 平成29年9月6日(水)~10日(日) 5日間
9:00~17:00

(c) 実施場所 飛驒・世界生活文化センター
高山市千島町900-1

(d) 展示内容	飛騨春慶	20点
	飛騨一位一刀彫	27点
	小糸焼	50点
	渋草焼芳国舎	2点
			計 99点
(e) 入場者数	34,200人		
(f) チラシ・ポスター			
	チラシ	3,000枚
	ポスター	50枚
	月刊さるぼぼ広告掲載(1頁)	56,000部

(6) 飛騨の工芸品PR事業

(a) 実施の目的

飛騨地域で制作されている家具・クラフト・工芸品を、現代の暮らしに使用されるための需要の喚起、販路拡大を目的にライフスタイル展を実施しました。

(b) 実施期間 平成29年9月6日(水)～10日(日) 5日間
9:00～17:00

(c) 実施場所 飛騨・世界生活文化センター
高山市千島町900-1

(d) 展示内容 家具、木彫、陶芸、染物、ガラス、彫金、金工
20名 約120点

(e) 入場者数 34,200人

<II> 地域人材確保・養成事業

(1) 飛騨地域ものづくり技能向上研修

(a) 実施目的

飛騨地域には、伝統工芸を始めとして、多くの優れた技や技術が蓄積しているが、通常そうした技や技術に接することは困難なことが多い。そこで、家具や木工の若手を対象に、第一線の職人から直接技や技術を教授してもらうことで、技能の向上・ものづくり意識の啓発を目的に実施をした。

(b) 実施期間

平成29年 7月24日(月)～平成29年12月24日(日)

(c) 研修内容

① 木工ろくろ

ろくろ成形は、木工加工の基礎技術であることから刃物の扱い方・成形の基礎を習得した。

課 題 < 皿 > 刃物の扱い方・削り方の基本・刃物の作り方
講 師 木地師（木工ろくろ） 川上 憲一
参加者 13名

② 曲げ物

飛騨春慶の木地の一つである曲げ物の制作を通し、伝統工芸における木地加工の基礎を習得した。

課 題 < 小判弁当／丸弁当 > 木地加工・曲げ・かんば綴じ
講 師 木地師（曲げ物） 西田 恵一
参加者 13名

③ 飛騨春慶塗

当地の代表的工芸品である春慶塗における、漆の扱い方・漆の塗り方の基礎を習得した。

課 題 < 曲げ物での制作品等 >
目止め、下地塗り、飛騨春慶仕上塗り
講 師 塗 師 鈴木 俊文
参加者 8名

④ 鍛 冶

焼き入れをはじめとした金属成形の基礎を習得した。

課 題 < 金づち >
焼き入れ、鍛金、打ち抜き
講 師 新名鍛冶屋 新名 清雄
参加者 14名

⑤ 組 手

日本の伝統的な建築技術である組手の技法の基礎を習得した。

課 題 < 腰掛け鎌継ぎ・金輪継ぎ・しゃち継ぎ >
墨つけ・きざみ加工・完成まで
講 師 高山建築組合
参加者 6名

(d) 講演会

- ・講 師 家具道具室内史学会会長 小泉 和子
- ・実 施 日 平成29年10月18日（水）
- ・実施場所 飛騨地域地場産業振興センター 5階 講演研修ホール
- ・演 題 「西洋家具ものがたり～洋家具の歴史と家具のこれから～」
- ・参加者 40名

<Ⅲ> 地場産業活性化対策事業

(1) 飛騨の味まつり

(a) 実施目的

飛騨地域で生産される食料品を広く紹介し、「飛騨の味」の需要促進と販路拡大を図ることを目的に、春と秋の2回（第58・59回）実施をした。

(b) <春>

① 実施期間 平成29年 5月27日(土)・28日(日) 2日間

② 実施場所 本町1・2丁目商店街

③ 出店者数 48 (高山市 35 飛騨市 6 下呂市 2
その他 5)

④ 入場者数 48,000人

<秋>

① 実施期間 平成29年 9月 9日(土)・10日(日) 2日間

② 実施場所 本町1・2丁目商店街

③ 出店者数 47 (高山市 33 飛騨市 5 下呂市 2
その他 7)

④ 入場者数 55,000人

(2) 親子伝統的工芸品体験教室

(a) 実施目的

飛騨地域の代表的工芸品である一位一刀彫を実際に体験してもらうことで一位一刀彫への理解を深め、ひいてはものづくりへの関心を高めてもらうため、夏休みを利用して親子による一位一刀彫の体験教室を実施した。

(b) 実施日 平成29年 8月 5日(土)

(c) 参加者 親子9組 18名

(d) 実施場所 地場産センター 4F

(3) 地域活性化促進事業

下記の事業に負担金を支出し、支援を行った。

- ・飛騨高山観光客誘致推事業
- ・お菓子と特産 暮れの市事業

(4) 情報収集提供事業

新聞情報を中心に、情報収集・整理・提供を行った他、インターネットを通じ地場産製品の発信を行った。

<IV> 地場産業販路開拓事業

(1) 飛騨高山つくり手の会2017

(a) 実施目的

当地には、地域の風土・伝統に根ざした制作活動を行っているクラフトマンが活躍しているが、クラフト作品の発表の場を設けることで制作者の創作意欲を刺激し、デザインや技術の向上を図るため実施をした。

- (b) 実施期間 平成29年 9月 6日(水)～10日(日) 5日間
- (c) 実施場所 飛騨・世界生活文化センター コンベンションホール
- (e) 出展者数 11名
- (f) 出展作品数 77点
- (i) 入場者数 34,200人

(2) クラフトマン研修会の開催

- (a) 実施日 平成29年 9月 8日(金)
- (b) 実施場所 飛騨・世界生活文化センター コンベンションホール
- (c) 講師 デザイナー 西山 英熙、デザイナー 加藤 尚子
- (d) 参加者数 8名

[Ⅱ] 収益事業の状況

1 地場産会館運営事業

施設利用状況

平成29年度の諸施設の使用状況は、下表の通りです。

延べ利用回数 762回（前年比 4回増）

施設利用料収入 3,753,740円（前年比 573,340円減）

単位：円

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
施設 利用料	3,253,290	3,292,070	3,543,520	4,327,080	3,753,740
利用回数	707	670	694	758	762

2 高山市営広小路駐車場管理事業

駐車場利用状況

平成29年度の駐車場の利用状況は、下表の通りです。

延べ利用台数 35,651台（前年比 1,845台減）

駐車料金収入 14,360,720円（前年比 857,820円減）

単位：円

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
駐車場 利用料	13,320,650	12,748,690	14,280,400	15,218,540	14,360,720
利用台数	35,648	33,527	36,554	37,496	35,651

[Ⅲ] 法人運営

1 会議の開催状況

(1) 理事会

29. 5.31 第1回 理事会
議題 平成28年度事業報告の承認について他3件
30. 3.29 第2回 理事会
議題 平成30年度事業計画の承認について他1件

(2) 幹事会

29. 5.24 第1回 第1回理事会附議事項の検討ほか
30. 3.26 第2回 第2回理事会附議事項の検討ほか

(3) 評議員会

29. 6.23 平成28年度事業報告について他3件

(4) その他の会議

- | | | |
|----------|------------------------|-------|
| 29. 4.28 | 飛騨高山づくり手の会通常総会 | 事業課長 |
| 5.11 | 春飛騨の味まつり実行委員会 | 専務理事他 |
| 5.24 | (協)飛騨木工連合会通常総会 | 専務理事 |
| 5.27 | 飛騨一位一刀彫(協)通常総会 | 専務理事 |
| 7. 6 | 全国地場産業振興センター協議会総会 | 専務理事他 |
| 7.11 | 夏季実行委員会 | 事業課長 |
| 7.24 | 第1回飛騨の匠ブランド開発事業委員会 | 事業課長 |
| 8.22 | 秋飛騨の味まつり実行委員会 | 専務理事他 |
| 9. 6 | 2017飛騨の家具フェスティバルオープニング | 専務理事他 |
| 30. 1.25 | 飛騨の木工房の会通常総会 | 事業課長 |

2 庶務事項

- | | | |
|----------|------------------|-------|
| 29. 4.27 | 岐阜県・高山市事業補助金完了検査 | 専務理事他 |
| 5.22 | 決算監査 | 専務理事他 |
| 10.12 | 岐阜県出捐団体への事前監査 | 専務理事他 |
| 10.27 | 岐阜県監査委員会による事前監査 | 専務理事他 |
| 11.22 | 消防避難訓練(第1回) | 専務理事他 |
| 11.30 | 岐阜県監査委員による本監査 | 専務理事他 |
| 30. 2. 7 | 役員・管理者会計セミナー | 専務理事 |
| 3.23 | 消防避難訓練(第2回) | 専務理事他 |